

平成30年度(2018年度)糖尿病予防対策関係者研修会実施要領

1. 目 的

県民の40～74歳の約4人に1人が糖尿病予備群又は有病者という現状の中、糖尿病の発症、重症化、合併症を予防するためには、多機関、多職種連携による切れ目のない保健医療サービスの提供体制を整備していく必要がある。

そこで、本研修会では、糖尿病の発症、重症化・合併症予防に関わる関係者が、最新の糖尿病治療や他機関等での糖尿病重症化予防の取組み等を知り、意見交換を行うことで、保健医療従事者が適切な治療管理や療養指導、多職種・多機関連携による保健医療サービスの提供につなげることができるようになる。

2. 主催者：熊本県健康福祉部健康局健康づくり推進課

3. 対象者：市町村、保健所、医療保険者、健診機関、保健医療関係者等県民の健康づくりに携わる関係者等

4. 日 時：平成31年（2019年）2月25日（月） 14：00～16：30

5. 場 所：熊本県庁本館地下大会議室

6. 内 容：（計150分）

■【行政説明】（15分）

本県の糖尿病対策と糖尿病性腎症重症化予防プログラムの推進状況について
健康づくり推進課

■【講演】（質疑応答含む45分）

内容：『糖尿病診療のUpdate - 重症化予防のために - 』

講師 荒木栄一氏 熊本大学大学院生命科学研究部 代謝内科学教授

（休憩10分）

■【パネルディスカッション】（各15分×4=60分、意見交換、まとめ20分 計80分）

コーディネーター：荒木教授

テーマ「糖尿病重症化予防のための多職種連携を考える」

パネラー①（予定）圏域における糖尿病予防連携体制構築の取組について
天草保健所保健予防課 主任技師 宇山 響子 氏

パネラー②（予定）熊本地域糖尿病療養指導士（CDE-K）としての取組について
（株）天草調剤薬局デイ薬局 管理薬剤師 野田 亜希子氏

パネラー③（予定）市町村における糖尿病性腎症重症化予防の取組について
合志市健康づくり推進課健康増進班 主幹 田中 景子 氏

パネラー④（予定）保険者における糖尿病性腎症重症化予防の取組について
全国健康保険協会熊本支部企画総務部保健グループ長 伴 美紀 氏

糖尿病予防対策関係者研修会

時間	内容
13:20	開 場（県庁地下大会議室）
14:00	開 会 挨 拶
14:00～14:15 (15 分)	【行政説明】 本県の糖尿病対策について (熊本県健康づくり推進課 主任技師 木庭聡子)
14:15～15:00 (45 分)	【講演】 演題『糖尿病診療のUpdate - 重症化予防のために - 』 講師 荒木 栄一氏 熊本大学大学院生命科学研究部 代謝内科学教授
15:00～15:10 (10 分)	休 憩
15:10～16:30 (80 分)	【パネルディスカッション】 15:10～16:30 テーマ「糖尿病重症化予防のための多職種連携を考える」 コーディネーター：荒木 栄一氏 熊本大学大学院生命科学研究部代謝内科学教授
	【報告①】 15:10～15:25 保健医療圏域における糖尿病予防連携体制構築の取組について（予定） 天草保健所保健予防課 主任技師 宇山 響子 氏
	【報告②】 15:25～15:40 熊本地域糖尿病療養指導士（CDE-K）としての取組について（予定） （株）天草調剤薬局デイ薬局 管理薬剤師 野田 亜希子 氏
	【報告③】 15:40～15:55 市町村における糖尿病性腎症重症化予防の取組について（予定） 合志市健康づくり推進課健康増進班 主幹 田中 景子 氏
	【報告④】 15:55～16:10 保険者における糖尿病性腎症重症化予防の取組について（予定） 全国健康保険協会熊本支部企画総務部保健グループ長 伴 美紀 氏
	意見交換、まとめ 16:10～16:30
16:30	アンケート記入、閉会

【平成30年度(2018年度)
糖尿病予防対策関係者研修会出席申込書】

送付先:熊本県健康づくり推進課 木庭 行
(E-mail:koba-s-d@pref.kumamoto.lg.jp/FAX:096-383-0498)

所属	職種	氏名



すこやか生活習慣くまもと県民運動
キャラクター ASO坊健太くん

(送信者)

平成 年 月 日

(所 属)

(氏 名)

(連絡先)

※提出期限 2月4日(月)

※送信表不要